

目次	特集① 臨時会 市民病院に関する決議	P. 2
	特集② 市民病院整備事業特別委員会	P. 3
	三役新体制	P. 3
	臨時会・定例会の審議結果	P. 4
	委員会報告	P. 6
	常任委員会行政視察報告	P. 9
	一般質問	P.10
	特集③ 議員紹介	P.18

- **第5回臨時会の結果**  
「野洲市民病院整備を滞らせず進めることを求める決議」が可決!
- **市民病院整備事業特別委員会の概要**
- **第6回定例会の結果**



「野洲市消防出初式」  
議会だより編集委員会 提供

発行/野洲市議会 編集/議会だより編集委員会  
滋賀県野洲市小篠原2100番地1 (520-2395)  
TEL 077-587-6034 FAX 077-586-4300



やす市議会だより



広報やす

# 第5回臨時会「野洲市民病院整備を滞らせず進めることを求める決議」を可決!

令和6年11月8日 櫻本市長就任約一週間後に開かれた野洲市議会臨時会において、議員より「市の重要課題である野洲市民病院整備を滞らせず進めることを求める決議（案）」が提出され、賛成多数により可決されました。

決議書全文はこちらから⇒



## 決議提出の背景

就任初日の記者会見で、櫻本市長は最優先課題として病院整備を掲げられ、「進めていくので安心してください」と述べられたが、そのための再検証の内容が明確には示されなかった。しかし、これまで市を二分して議論されてきた市民病院建設は、本市議会が可決、承認した債務負担行為約120億円を前提に請負契約が締結され、既に準備工事も竣工に向かっていくことから、櫻本市長が今再検証することについて相当数の市民や関係機関、関係者が先行きの不安感を抱いている状況であった。

## 提出の理由

⇒ 再検証の範囲や内容によっては、整備計画に大きく影響する懸念があるため

## 懸念する点

- ①現在、既に新病院計画が遅延なく進捗することを前提に多くの関係機関と様々な連携が進められている。滋賀医科大学とは県内自治体で初となる共同研究講座の取り組みにより次年度からは病院事業の収益の中心となる整形外科及びリハビリテーション科への追加的な医師派遣も協議されており、こうした連携に影響を及ぼす可能性が高いこと。(医師確保と関係機関との連携)
- ②県内他複数の看護系の大学等とも新病院を前提に新卒者の入職拡大の調整が進められている他、リハビリスタッフについても新病院で増床する回復期病床を前提に次年度から採用増員が内定されており、これにも影響が及ぶこと。(スタッフの確保)
- ③今まで政治に翻弄され続けてきた市立野洲病院の職員が新病院整備の計画どおりの進捗に期待し、患者、市民のために日々医療に専心されており、再び関係者を翻弄することは、野洲市の医療体制の崩壊を招きかねないこと。(スタッフのモチベーション)
- ④他市の新市立病院整備事業において、本市と同じ基本設計デザインビルドの総合評価一般競争入札に対し応募者が1者もなく、さらに、延べ床面積に対する平米単価はついに100万円を突破するところまで高騰しており、今当市の整備計画を中断や解消するようなこととなれば、客観的に考えて、再度病院の整備に取り組むことは不可能と考えられること。(事業の実現性)

## 決議の趣旨

以上の理由を踏まえ、緊急の課題として、危機感を持って現在の市民病院整備計画を中断等せず、原則計画、契約の内容に即し、揺るぎなく前に進めること。そして、速やかにそのことを市民、関係者に示されるよう求める。また、市長の公約に示された市民負担の軽減は、この範囲内で可能な限り取り組みを検証・実施されることは市議会としても真摯に審議し、協力していく。

## 反対討論

- 早期建設に異議はないが市長の再検証の内容の審議、それに基づく市民や医師会との議論と合意が必要だと考えるので、この決議は早計。
- 櫻本市長が病院整備内容の再検証を強調されている以上、また、市民病院完成後、経営面あるいは運営面で大きな課題が指摘されている中、このような決議案を出すことは反対。

## 賛成討論

- 過去に調査評価等の検証を客観的な諮問機関が行っている。また、市民の声としても既に議論は整備の趣旨や場所ではなく、時期や内容に軸を移していることから遅延なく進めるべき。

## 結果

**賛成12 反対4 ⇒ 可決**



基本設計に基づいた新病院鳥瞰図

# 野洲市民病院整備事業

## 特別委員会

令和6年11月21日に開催された病院整備事業特別委員会において、櫻本市長は「市長談話」として令和8年度末の開院をめざし現在の整備計画を契約に基づき進め、並行して公約に掲げた市民負担軽減のための検証を進めることを正式に発表されました。

市長談話全文⇒



市民病院整備事業特別委員会の資料⇒



### 検証の範囲・内容

- ・イニシャルコストの軽減策・医師確保の具体策・入院収益の向上策の3項目について令和7年1月末をめどに庁内素案を作成する。地域医療の機能を向上させる新しい病院を着実に整備するとともに、可能な限り市民負担の軽減に取り組んでいく。

### 委員会での質疑応答

**問** 自治体病院だが市民負担軽減は企業努力にかかってくるがどうか。

**答** 管理者と協議し、収支計画のさらなる改善を実現していきたい。

**問** 病床数や建物の基本的な構造は変えるのか。

**答** それらに関しては現計画を変えないが、その中でもできる改善策をとっていく。

**問** 第三者の検証機関は置くのか。

**答** 第三者委員会を人選し、検討するには時間がかかる。今現状の病院の事務部の中で検討し、その結果をこの特別委員会や病院の審議会で審議することで再検証としたい。

**問** なぜ急にこの「談話」を出したのか。市民の期待に応えたといえるのか。

**答** 市長就任後に見えてきたもの、得た情報がある。決議にもあったが病院整備事業を実現することが大前提であり、様々な事案に鑑み今回の提案が最適だと決断した。それが市民のためになるとの考えである。

提出区分	議案番号	件名	審議結果	創政会			新誠会			公明党	民	暮	共	一					
				荒川泰宏	奥山文市郎	服部嘉雄	稲垣誠亮	山崎有子	石川恵美	山崎敦志	東郷克己	岩井智恵子	鈴木市朗	橋俊明	津村俊二	木下伸一	山本剛	田中陽介	小菅康子
議	決議第3号	市の重要課題である野洲市民病院整備を滞らせず進めることを求める決議(案)	可決	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○

## 野洲市議会が新体制になりました

令和6年11月8日の臨時会にて新しい議長・副議長、また令和6年11月28日の定例会にて監査委員がそれぞれ選任されました。



議長  
山本 剛

この度、引き続き議長の職を拝命しました。議会に与えられている審査権と議決権を行使し野洲市の課題に取り組んでいきます。二元代表制のもと、野洲市の意思決定機関としての役割をしっかりと果たせるよう議会運営に尽力いたします。ご指導・ご鞭撻よろしくお願い申し上げます。



副議長  
津村 俊二

この度、副議長に就任いたしました津村俊二です。野洲市を希望の持てる社会にしたい、野洲市を元気にしたい、そして何より市民の皆様が望むことを実現するために、皆様のご協力を頂きながら、全力で議長を支え、議会の活性化及び信頼される議会の実現のために誠意尽力いたします。



監査委員  
山崎 有子

この度、議会選出の監査委員に就任致しました。市政は皆様の大切な税金をはじめ、貴重な財源により運営されています。事業が計画に基づいて適切に効果的に進められているか、また行財政運営が経済的、効率的、有効になされているかどうか厳正な監査に取り組んで参ります。

監査委員の任期は令和6年11月29日から令和7年10月31日です。

## 令和6年 第5回臨時会 審議した議案と結果

令和6年11月8日開会の第5回臨時会では、議案5件(専決処分1件、人事案件3件、決議1件)について審議しました。

提出区分 市：市提出議案 議：議員提出議案 (記載は議案番号順)  
 網掛けの議案は、賛否が分かれた議案です。  
 審議結果は【賛否が分かれた議案】をご覧ください。



分類	提出区分	議案番号	件名	審議結果
専決処分	市	議第86号	専決処分につき承認を求めることについて(令和6年度野洲市一般会計補正予算(第5号))	承認
人事	市	議第87号	野洲市教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	同意
	市	議第88号	野洲市公平委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて	同意
	市	議第89号	野洲市副市長の選任につき議会の同意を求めることについて	不同意
決議	議	決議第3号	市の重要課題である野洲市民病院整備を滞らせず進めることを求める決議(案)	可決

## 令和6年 第6回定例会 審議した議案と結果

令和6年11月28日開会の第6回定例会では、議案23件(補正予算14件、条例改正5件、人事案件1件、その他3件)、議員提案5件(修正案1件、請願1件、意見書3件)について審議しました。

提出区分 市：市提出議案 議：議員提出議案 (記載は議案番号順)  
 網掛けの議案は、賛否が分かれた議案です。  
 審議結果は【賛否が分かれた議案】をご覧ください。



分類	提出区分	議案番号	件名	審議結果
補正予算	市	議第90号	令和6年度野洲市一般会計補正予算(第6号)	可決
	市	議第91号	令和6年度野洲市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決
	市	議第92号	令和6年度野洲市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決
	市	議第93号	令和6年度野洲市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決
	市	議第94号	令和6年度野洲市水道事業会計補正予算(第2号)	可決
	市	議第95号	令和6年度野洲市下水道事業会計補正予算(第1号)	可決
	市	議第96号	令和6年度野洲市病院事業会計補正予算(第1号)	可決
条例改正	市	議第97号	野洲市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	可決
	市	議第98号	野洲市ふれあい教育相談センター条例の一部を改正する条例	可決
	市	議第99号	野洲市文化ホール条例の一部を改正する条例	可決
その他	市	議第100号	指定管理者の指定につき議決を求めることについて(野洲市三上集楽センター)	可決
	市	議第101号	指定管理者の指定につき議決を求めることについて(菖蒲漁港ほか)	可決
	市	議第102号	指定管理者の指定につき議決を求めることについて(野洲市野洲川河川公園)	可決
人事	市	議第103号	野洲市監査委員の選任につき議会の同意を求めることについて	同意
請願	議	請願第2号	物価上昇に見合う高齢基礎年金等の改善を求める請願書	不採択
補正予算	議	議第104号	令和6年度野洲市一般会計補正予算(第7号)に対する修正案	否決
	市	議第104号	令和6年度野洲市一般会計補正予算(第7号)	可決
	市	議第105号	令和6年度野洲市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決
	市	議第106号	令和6年度野洲市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	可決
	市	議第107号	令和6年度野洲市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決
	市	議第108号	令和6年度野洲市水道事業会計補正予算(第3号)	可決
	市	議第109号	令和6年度野洲市下水道事業会計補正予算(第2号)	可決
	市	議第110号	令和6年度野洲市病院事業会計補正予算(第2号)	可決
条例改正	市	議第111号	野洲市職員の給与に関する条例及び野洲市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	可決
	市	議第112号	野洲市議会議員の議員報酬等に関する条例等の一部を改正する条例	可決
意見書	議	意見書第4号	北方領土問題の早期解決等を求める意見書	可決
	議	意見書第5号	学校給食の安定供給に向けた国の支援を求める意見書(案)	可決
	議	意見書第6号	国民の健康で文化的な生活を維持するための総合的な社会保障制度改革を求める意見書(案)	可決

# 賛否が分かれた議案

○：賛成 ●：賛成しない

議長（山本剛議員）は表決に加わりません。ただし、可否同数の場合、議長が裁決します。

左から党派別名簿順 民：民主やす 暮：暮らしと自治を考える会 共：日本共産党野洲市議会議員団 一：所属党派無し

提出区分	議案番号	件名	審議結果	創政会					新誠会				公明党	民	暮	共	一	
				荒川泰宏	奥山文市郎	服部嘉雄	稲垣誠亮	山崎有子	石川恵美	山崎敦志	東郷克己	岩井智恵子	鈴木市朗	橋俊明	津村俊二	木下伸一	山本剛	田中陽介
市	議第89号	野洲市副市長の選任につき議会の同意を求めることについて	不同意	●	●	●	●	●	○	●	○	○	○	●	●	○	○	●
議	決議第3号	市の重要課題である野洲市民病院整備を滞らせず進めることを求める決議(案)	可決	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○
議	請願第2号	物価上昇に見合う老齢基礎年金等の改善を求める請願書	不採択	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議	議第104号	令和6年度野洲市一般会計補正予算(第7号)に対する修正案	否決	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市	議第104号	令和6年度野洲市一般会計補正予算(第7号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市	議第112号	野洲市議会議員の議員報酬等に関する条例等の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

●は討論を行った議員



## ◎ 令和6年第6回定例会で審議された請願・意見書について

議案番号	件名・概要	採決結果
請願第2号	<p><b>物価上昇に見合う老齢基礎年金等の改善を求める請願書</b></p> <p>2019年に金融庁審議会報告や財政検証による報道があり、老後の生活資金不足が問題視されている。老齢基礎年金だけで生活している高齢者は、生活が困難で生活保護受給者の中には高齢者世帯が多く、自治体の財政を圧迫している。全国の政令都市20市で、老齢基礎年金の支給額改善を求める要望書を提出している。年金は消費に回されることがほとんどであり、年金の減額は地域経済にも大きな影響を与える。また、年金の支給額は実質的に減少しており、物価の上昇と相まって生活がますます困難になっている。老後の安心を確保し、自治体の財政健全化、地域経済の発展のために、年金の改定、老齢基礎年金等の支給額の改善を求める。</p>	不採択
意見書第4号	<p><b>北方領土問題の早期解決等を求める意見書(案)</b></p> <p>北方領土返還の実現が国民の悲願であり、滋賀県では返還要求運動が展開されてきた。しかし、既に79年もの歳月が経過し、要求運動の主要な関係者が亡くなり、国際情勢の影響で平和条約交渉が中断されるなど、停滞や風化が懸念されている。また、領土問題が未解決であることが地域の産業や経済に大きな影響を与えている。このため、外交交渉を支える要求運動の推進や教育の充実、隣接地域の振興が必要とされている。具体的な要望として、外交交渉の推進、交流事業の再開、教育の充実、支援策の充実などを求める。</p>	可決
意見書第5号	<p><b>学校給食の安定供給に向けた国の支援を求める意見書(案)</b></p> <p>学校給食は、食育基本法の制定により学校教育の柱となり、地場産物の活用により地域の産業振興にも寄与している。しかし、学校給食費の無償化や保護者負担の軽減には自治体間の格差があり、国の関与が必要である。また、資源や物価の高騰により給食食材の原材料費が上昇し、給食の質にも影響を与えている。このため、子どもたちの食育に差が生じないように安定した学校給食を提供するため、学校給食費の無償化や賄材料費の財政的支援、栄養教諭の配置基準の見直しなどを求める。</p>	可決
意見書第6号	<p><b>国民の健康で文化的な生活を維持するための総合的な社会保障制度改革を求める意見書(案)</b></p> <p>我が国は超高齢化社会に突入し、少子化も進んでいるため、継続的に年金制度改革が行われている。しかし、年金生活高齢者からは年金受給額の不足の声が多く、生活保護受給者の多くが高齢者世帯という厳しい現状を示している。また、地域では高齢単身世帯や高齢者のみの世帯が増加しており、社会保障制度の見直しの必要性が高まっている。今後の制度改革では、物価上昇の影響や国民の生活維持を最優先に考え、地域経済への影響も考慮した受給額の調整など持続可能な総合的な社会保障制度改革の断行を求める。</p>	可決

# 常任委員会

予算常任委員会分科会では、一般会計および特別会計等の補正予算について、常任委員会では、条例の制定及び改正等について審査しています。各委員会の審査で行われた質疑応答の一部について概要を掲載しています。

## 予算常任委員会 総務分科会

### 議第90号 令和6年度野州市一般会計補正予算(第6号)

**問** 事務機器管理費の手数料に係るマルチコピー機は、リースなのか買取りなのか。

**答** マルチコピー機は買取りである。

**問** コミュニティ活動推進事業費のコミュニティ助成事業助成金の1,760万円の減額について、何の事業が無くなったのか詳細な説明を求める。

**答** 一般社団法人 自治総合センターが行う10割補助の支援事業に12自治会が申請されたが、2自治会が採択となり残りの10自治会が不採択となったことから事業費を減額したものである。

**問** コミュニティ助成事業助成金において、ここ数年間の採択実績はどのようになっているか。

**答** 令和5年度は、3自治会が採択された。また、令和4年度は4自治会、令和3年度は4自治会が採択された。

**問** このコミュニティ助成事業は各自治会から市に申請があり、市から自治総合センターにはどのような優

先順位を付けて申請しているのか。

**答** 各自治会から申請があった事業は、優先順位は付けずに全てを自治総合センターに申請している。採択は、自治総合センターが判断するため、その決定権者に委ねることになる。

**問** 会計年度任用職員雇用費において、育児休業取得者の増加による代替職員報酬の増額とのことだが、育児休業実績人数と職種別内訳はどのようになっているのか。

**答** 当初予算では2名分計上し、その後一般事務職4名の育休が生じたことによる増額と、既決予算で2名の保健師を雇用予定であったが1名が採用できなかったことにより、半年分を減額し、差引きの227万7千円の補正である。

**問** 庁舎等維持管理費における登記委託料の増額は、どこを登記されたのか。

**答** 市内の複数の宅地開発等による寄附に伴う登記であり、既決予算100万円を超える部分の補正額である。



## 総務常任委員会

### 議第97号 野州市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例

**問** 住登外者は住民基本台帳に記録されていない者ということだが、わかりやすく説明を。また、今回システム等に変更があるのか。

**答** 例えば、守山市の市民が野州市に土地や家屋を持っている場合などは住登外者として登録し、その方のマイナンバーを内部で連結させて外部にも連動できるように現在でも登録しているので大きくシステムが変わることはないが、今回、国がその機能を標準化仕様の中で明確に規定したため、それに合わせて条例改正するものである。

### 議第99号 野州市文化ホール条例の一部を改正する条例

**問** さざなみホールについて、市長の思いはホール機能をなくし、その他の使用できる部分を使うという考えであるが、使用料等についてどのように整理していくのか。

**答** 市長の方針通り用途を変更する場合、これから検討を進めることになる。計画が整った時点で、改めて

検討していく。

**問** 条例の付則で4月1日施行となっているが、4月1日以降に会議室等を使う場合、新たに条例を定めて審議するのか。

**答** 利用形態の検討と併せて使用料も検討していく。

**問** ホール機能は12月27日の閉館か。

**答** ホールについては、12月27日で閉館するが、条例施行の4月1日までは残務整理で職員は勤務する。

議第97号及び第99号では、委員間討議はなかった。



## 予算常任委員会 文教福祉分科会

### 議第90号 令和6年度野洲市一般会計補正予算(第6号)

**問** 障がい者自立支援事業費における介護給付費および福祉医療費助成事業費における福祉医療費助成費が当初より増加した原因は何か。

**答** 障がい者自立支援事業費の介護給付費では、居宅介護や生活介護などの利用サービス量の増加。福祉医療費助成事業費の福祉医療費助成費では、高校生世代と、市単独の小中学生で増加、またコロナ禍前のように受療動向が平時に戻ってきている状況や診療報酬の見直し等が要因ではないかと考えている。

**問** 小学校管理費の小学校施設整備費の修繕料100万円と、中学校管理費の中学校施設整備費の修繕料59万8,000円にはトイレ改修等が含まれているか。

**答** 小学校、中学校施設整備費の修繕費にはトイレ改修費は含まれていない。

### 議第96号 令和6年度野洲市病院事業会計補正予算(第1号)

**問** 退職給与費が419万4,000円減額されているが、市職員については退職手当組合に加入しているが、病

院職員はどのようになっているか。

**答** 病院職員も市職員と同様に滋賀県市町村職員退職手当組合に加入している。

#### その他

議第91号 令和6年度野洲市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)、

議第92号 令和6年度野洲市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)、

議第93号 令和6年度野洲市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

については、特に質疑はなかった。



## 文教福祉常任委員会

### 請願第2号 物価上昇に見合う老齢基礎年金等の改善を求める請願書について

**問** この請願は、何を要望されているのか。

**答** 年金を管轄する窓口がない。野洲市でも年金についての相談窓口をつくり、相談された方が納得できるようにしてほしい。また、野洲市から国に対しこの請願を意見書として上げていただきたい。

**問** 「年金改定がされるたびに生活保護者が増え、自治体の財政を圧迫している」という文言が請願趣旨に記載をされているが、その根拠は。

**答** 女性のひとり暮らしの方が増えたら、生活保護を申請されるので、自治体の財政が圧迫するのではないかと懸念している。

**問** 野洲市が独自に、年金に上乘せして支給してほしいという請願ではないという認識でいいのか。

**答** そのような請願ではない。

### 請願第2号について委員間討議

- 野洲市に権限のないことを要望する請願書である。紹介議員が事前にチェックすべきだった。
- 請願を採択すれば、その内容は市民の意見ではなく、議会の意見となり採択には責任を伴う。財政の根拠等も踏まえて判断することが重要と考えているので、この請願事項では、賛成するのは適当でないと考える。
- みんなが幸せに暮らす仕組みの議論を行い、議会として国に求めることはできる。それがこの請願の思いに応えることになると考えるが、野洲市として、この請願事項を満たすことが現実的にできないので、請願書を認めるべきではない。
- 野洲市は、生活困窮者を救済する相談窓口は設けている。
- 高齢者が年金の窓口として、草津まで行くのは大変である。しかし、最小限の計画の中で現状があるので、多くの市民は納得していると思う。

#### その他

議第98号 野洲市ふれあい教育相談センター条例の一部を改正する条例

質疑、委員間討議ともになかった。

# 常任委員会

予算常任委員会分科会では、一般会計および特別会計等の補正予算について、常任委員会では、条例の制定及び改正等について審査しています。各委員会の審査で行われた質疑応答の一部について概要を掲載しています。

## 予算常任委員会 環境経済建設分科会

### 議第90号 令和6年度野洲市一般会計補正予算(第6号)

**問** 道路維持工事費の工事請負費の増額について対象路線名は。

**答** 市道下堤喜合線、市道五条吉川湖岸線、市道甲賀葉山線の3路線である。

**問** 市内には傷んでいる市道が多くあるが、修繕計画等はどうなっているか。

**答** 令和3年3月に舗装修繕計画を立て、主要な市道については計画的に舗装修繕を実施している。一方集落内の市道については、常温合材によりその都度職員が修繕している。実情は常温合材が不足しており、補正予算でも購入費を少し計上しているが、非常に厳しい状況の中で道路の維持補修を行っている。

### 議第94号 令和6年度野洲市水道事業会計補正予算(第2号)

について審査したが質疑はなかった。

### 議第95号 令和6年度野洲市下水道事業会計補正予算(第1号)

**問** 収益的支出の原価償却費について、帰属財産等の関係とのことだが、もう少し詳細に説明願う。

**答** 減価償却は、過去の投資に伴う部分を順次償却するのが基本だが、民間開発の帰属については予算の積算時点で時期が不明な部分がある。想定よりも早く帰属を受けたことに伴い補正を行った。

**問** 開発に伴う帰属財産の関係とのことだが、場所はどこか。

**答** 西河原地域の開発である。



## 環境経済建設常任委員会

### 議第100号 指定管理者の指定につき議決を求めることについて(三上集楽センター)

**問** 三上集楽センターは農林水産省の補助金で整備されたが、同様に整備された施設は他にあるか。

**答** 同様に整備された施設は他にはない。

**問** なぜ三上だけに集楽センターを整備したのか。

**答** 平成5年3月に農村総合整備モデル事業として国の交付金を活用して、三上地域の農業の維持、発展を図るため、集会所機能を有した農村集落多目的共同利用施設として整備した。よって三上自治会で維持管理し、活用していただいている。

**問** 法定耐用年数は令和9年であるが指定管理の5年間に耐用年数がくるが、譲渡を前提に協議するのか。

**答** 当施設は平成5年に建設され平成22年から23年に大改修をした。耐用年数は令和13年までである。国の補助金を活用して整備したので、自治会に譲渡するには、クリアすべき問題があり、それらを整理した上で譲渡したいと考えている。

委員間討議はなかった。

### 議第101号 指定管理者の指定につき議決を求めることについて(菖蒲漁港ほか)

**問** 指定管理者である滋賀びわこ漁業協同組合には、県内漁業協同組合のうちどれだけが参加しているか。合併はいつか。また旧中主漁業協同組合の組合員数は。

**答** 県内30漁業協同組合のうち16の漁業協同組合が、令和6年10月1日に合併された。旧中主漁業協同組合の組合員数は20名である。

委員間討議はなかった。

### 議第102号 指定管理者の指定につき議決を求めることについて(野洲市野洲川河川公園)

**問** 当該公園は竣工以来30年以上経過しているが今後改修等の予定はあるか。

**答** 昭和61年に完成した施設である。昨年策定した野洲市都市公園長寿命化計画にそって管理棟改修の業務計画を行っている。

委員間討議はなかった。



常任委員会が所管する事務に関して、野洲市における課題解決や施策に反映させるため、他の自治体等の先進的な取り組み等について視察しました。今回は文教福祉常任委員会と環境経済建設常任委員会の報告です。

# 常任委員会行政視察

## 文教福祉常任委員会

詳細は野洲市議会ホームページをご覧ください。  
右記QRコードから。



### 「子ども屋内遊び場(ぐりんぐりん)」他 について

- ・日程 令和6年10月22日(火)～23日(水)
- ・視察先 岐阜県岐阜市
- ・概要 「ぎふMIRAI's (みらい) 推進事業」について  
今後重要となる「非認知能力を高める教育」について、市教委が中心となり事業を立ち上げ、市全体で教育目標にかかげている岐阜市にて視察を行いました。ぎふMIRAI's導入の経緯、体系的なカリキュラムやその仕組み、コミュニティ・スクールなど対外的な連携や各学校との連携について学びました。特にぎふMIRAI'sチャンネルを中心とした6つの推進施策が印象的でした。
- ・視察先 愛知県春日井市
- ・概要 「子ども屋内遊び場(ぐりんぐりん)」について  
安全で快適な屋内遊び場は、近年の異常気象対策からも有効な選択肢と考えられます。乳児から小学生までが遊べる屋内施設として、子どもの年齢に合わせ成長・発達を導く遊び場を設置されている「子ども屋内遊び場(ぐりんぐりん)」においてどのような成果があり、どのようなコミュニティを広げているのか、また屋内遊び場設置までの経緯と現状や課題について学びました。野洲市の施策にも役立てたいと実感しました。
- ・他 愛知県尾張旭市



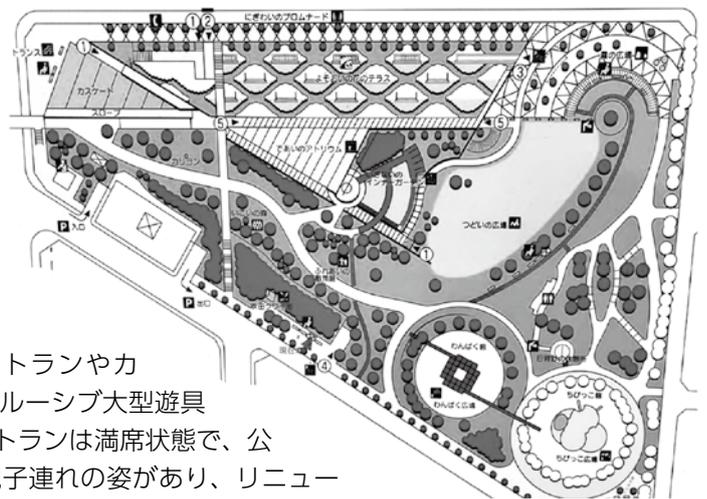
## 環境経済建設常任委員会

詳細は野洲市議会ホームページをご覧ください。  
右記QRコードから。



### 官民連携で魅力あふれる江坂公園について

- ・日程 令和6年10月31日(木)
- ・視察先 大阪府吹田市「江坂公園」
- ・概要 昭和44年に開設された江坂公園は、面積が2.3haで、江坂駅から徒歩1分の商業ビルや高層マンションの林立する中に立地しています。その公園を官民連携事業として「まちなかにありながら緑と水にふれあうことのできる都会のオアシス」をコンセプトにリニューアルされました。  
公園内にある江坂図書館、新設されたレストランやカフェ、駐車場やトイレ、子ども広場のインクルーシブ大型遊具等を視察しました。平日にもかかわらずレストランは満席状態で、公園内のベンチには休憩中のビジネスマンや親子連れの姿があり、リニューアル後は市民に喜ばれ、利用者が増加しているとのことでした。官民連携による魅力向上事業のプロセス等、大変参考になりました。





橋 俊明 議員  
新誠会



市民病院整備について

**問** 病院事業の経営状況は大幅な赤字であるが、行財政改革で辣腕を発揮された市長に、病院経営の赤字削減策を問う。

**答** 市の病院事業を持続可能なものとし、市民の負担を可能な限り小さくするために、主として次の3項目を挙げ、検証を進めて行く。1つ目が新病院の設計内容について工期を遅らせないことと医療機能基本計画に変更が及ばないことを前提に再検証を行い、コストダウンが可能な項目を指摘すること。2つ目が新病院の経営の黒字化に必要な医師の確保について具体的な目標を示すこと。3つ目が基本計画の収支計画の項目中、現状と最も乖離が大きい入院収益について、当該計画額を実現できる対策を具体的に示すことである。

**問** 赤字を減らす方策として、市民病院の管理者を市長が兼任してはいかがか。また、滋賀医大への2,500万円の共同研究講座も止めるべきではないか。

**答** これらの経費は、経営改善するための投資だと思っており、この投資によってさらに収益を上げていくということを目指していく。

**問** 市民病院は医師が全く足りていない状況であり、この厳しい状況をどのように対処されるのか。

**答** 医師数の増強が経営の向上に大きく関わることから、医師確保について、現実的な目標値を定めて、素案を来年1月末に示す。

**問** 市長に投票された8,368票という投票結果に関して野洲市民の民意をどのようにお考えか。

**答** 病院整備費及び病院経営に要する費用に関して、市民負担を小さくするための検討をすることを期待していただいていると考えている。



服部 嘉雄 議員  
創政会



まちの活性化対策と税収増への取り組みを

◎人口増や企業誘致で活性化を

**問** 市の総合計画等では将来推計人口が減少となっているが、人口増加への施策で活性化を図る考えは。

**答** 増加を前提とした目標人口の設定は難しいが、子育て支援や市街化区域の拡大等により人口減少を抑制したい。

**問** 人口増加をめざした住宅地の拡大や企業誘致を図るべく工業地域の拡大を推進すべきでは。

**答** 総合計画の土地利用構想を基にして、人口動向や産業動向を踏まえつつ地権者の意向や熟度・確実性を勘案の上、市街化区域の拡大を検討していきたい。

**問** 新たな地域拠点である総合体育館周辺や北部合同庁舎周辺についても地域の特性を生かした施策により活性化を図るべきでは。

**答** 長期的な視点で都市機能を誘導し、拠点間及び居住間を結ぶ公共交通網を充実させた多極ネットワーク型コンパクトシティの都市づくりを行いたい。

◎野洲駅南口の土地を活用した税収増について

**問** 駅前の土地はアサヒビールから12億5,000万円で購入したものであり、具体的な計画が定まったことから、昨年、財政調整基金を取り崩して起債償還したものである。当然、売却益などにより財政調整基金へ戻入すべきであると同時に固定資産税、住民税等の収入を見込むのが妥当であると思うがどうか。

**答** 市長選挙において駅前の土地は売却せずにパークモールとして整備することを訴え多くの賛同を得た。駅前の土地の売却による歳入の確保は考えていない。





こ すが やす こ  
**小菅 康子 議員**

日本共産党野洲市議会議員団



### 市行財政と諸施策について

#### ◎行財政改革で廃止された市民サービスセンターの復活を

**問** 市民はどこに住んでも平等に行政サービスを受ける権利がある。「行革」で市民サービスセンターが廃止されたが、証明書発行だけでなく、市民の相談窓口としての役割も担ってきた。今なお復活を求める市民の声が多くあるが見解を。

**答** 行政運営をスリム化する必要があり、再配置は考えていない。

#### ◎新病院の早期建設へ、市民の立場で「見直し・再検証」を

**問** 市長選では市長の公約「見直し・再検証」に期待して市民は支持をされた。「見直し・再検証」の具体的な内容を問う。



い し かわ え み  
**石川 恵美 議員**

創政会



### 選挙時のマニフェストについて

**問** 櫻本市長の選挙時のチラシの中で、お金が病院ばかりに使われ福祉、介護、子育てサービスなどに使えなくなるなどと書かれていたが、限りある財源の中でも、市民にとっては最重要課題として削減してはならない分野であり、財政を配分して職員一丸となって取り組んできた事業と認識している。市長は以前、野洲市で行財政改革推進室長だったが、病院が進めば福祉などがカットされることになると本当に思っていたのか。どういう意図で書いたのか説明を求める。

**答** 財政運営をするには事業の見直しをしなければならぬ。その一つが病院であると考え、そのような表現をした。

**問** 上下水道の使用料金、ゴミ袋の値上げなど市民の生活に及ぼす直接的な影響も書いてあったが、行財政改革の経験から市民からの徴収は今後必要だと考えているのか。

**答** より市民負担を軽くするため、整備費・運営費について検証項目が必要かを検討していくべきと考えている。

#### ◎野洲駅南口周辺整備は市民参加で検討を

**問** 市長は「南口市有地は売却せず、市民が楽しむ空間・パークモールとして整備する。」と公約された。「現在サンヨーホームズ本社と面談を行い、私の思いを汲んだ内容の再提案を待っている」と説明があった。南口周辺整備について、市民が参画する協議機関を設置して検討すべきと考えるが見解を。

**答** Aブロックはパークモールを整備する。南口全体の整備をどのような形で進めるかは、しっかり意見を聞いて進める。

#### ◎国民健康保険税の県内統一化について

**問** 令和9年度から国民健康保険税が県内統一化される。県の納付金見込みによれば、国保税は空前の引き上げとなり市民の負担が大きくなる。健全な国保会計と国保税増税にならないために国負担の増額を求めるべきだが見解を。

**答** 国保制度の抜本的改革は、社会保障制度改革の中で国が主体的に議論されるものであるが、必要があれば市としても国・県に要望を行っていく。

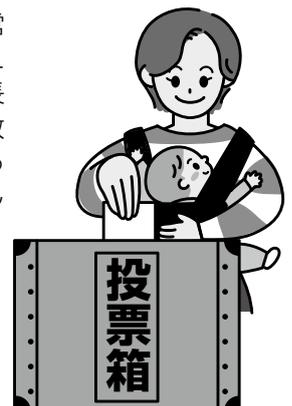
**答** 収入を増やすことが目的ではなく、受益者負担の考え方により、使用料、手数料の見直しを行った。持続可能な運営を目指し必要になれば、必要最小限説明のつく範囲内で提案したい。

**問** 選挙のやり方として有利になるようチラシを出すのは構わないと思うが、市民を不安に陥れるような事実ではない事を書くのは懸念を感じるが見解は。

**答** 人それぞれ捉え方があって、非常に楽観的に見る人もいれば不安を大きく感じる人もいる。丁寧に説明し、不安を抱かれないような表現に心がけたいと思っている。

**問** 3年間行財政改革推進室に就かれていたが、健全でなかったと感じていたのか。

**答** 財政調整基金に頼った運営は若干健全ではないと考える。健全で無いからこそ前市長から呼ばれた。これを早期に改善しそういった状態を改善する為に行財政改革プランを作成した。





鈴木市朗 議員

新誠会



弥生の森歴史公園の維持管理について

問 弥生の森歴史公園は①竪穴住居群・高床倉庫②古代大賀ハス③宮山2号古墳で構成され、銅鐸博物館とのコラボは滋賀県下で類のない学べる貴重な場所である。本年10月末集計では小学生団体を主に774名が学びの場所として来園している。

しかし、竪穴住居は写真のように「屋根の草木繁茂、屋根の穴あき」等々、看過できない荒廃。学べる公園として供す観点から甚だ問題である。今議会で、令和元年、4年の議会で竪穴住居、大賀ハスに関する質問への回答の進捗確認、及び宮山2号古墳を含む今後の維持管理について質問したが、竪穴住居について前議会で「対策を講ずる」



との回答に対する進捗は。

答 令和5年一棟解体撤去。他の竪穴住居等の修復進捗はない。屋根のふき替え等を含めスケジュール化を検討する。

問 古代蓮は一時の衰退、雑草繁茂は幾分改善、更なる整備は。

答 今後の経過次第で堅牢構造池への改修も含み検討する。

問 住居群・倉庫、大賀ハスの管理マニュアル整備には専門知識が不可欠。専門家の参画や管理委託もあるが考えは。

答 整備課題を明確にし、管理マニュアルの整備に鋭意努力する。手に余る場合は外部委託の余地も残す。

問 古墳公園の排水不良が見られた。子どもの水難事故も想定される。抜本的な排水対策が必要と考えるが。

答 排水柵の詰まりは自然に解消され現状は改善されている。



東郷克己 議員

新誠会



野洲市20周年の節目。30周年を展望して

◎将来を見据え、市政のあり方全般を問う

問 市長の考える野洲市政の最上位目標は何か。

答 市民の生命や生活、財産を守り、街を持続発展させること。

問 「市民が中心のまち」のため多様な意見をどうまとめるか。

答 傾聴と対話がまず重要。また事前に行行政の情報、状況を伝えた後、やり取りを繰り返す対話が有効と考える。

問 南口周辺整備は全体のコンセプトを練り、その上で芝生広場の配置等、駅前全体、市全体が活きる構想を願うが。



野洲駅南口ロータリーから市有地を臨む

答 全体を一体的エリアとしてデザインし、その上で個々を配置することで効果が高まる。一体的構想を描くことを視野に検討する。また市全体と将来を見据えた整備も使命と認識している。

問 さざなみホールは多くの課題を抱える。活用には課題以上の効果や賑わい創出等が条件となり、コンセプトが重要。見解は。

答 存続が目標でなく、新たに備えたい機能を市民意見や民間の力も活用し、コンセプトを立てて進める考えである。

◎いつまでも朗らかに暮せる野洲市に向けて(認知症について)

問 認知症への誤認識や偏見が過剰な恐れを生み様々な課題の種になる。当事者に寄り添う施設での「物忘れを一切とがめないだけで朗らかになる」との調査もある。こうした認知症の正しい認識や関わり方についての啓発が重要と考える。見解は。

答 認知症は特別な病気ではなく、老化により誰もがなり得る可能性があり、地域全体でこれを理解し、認め合うことが重要。認知症カフェやふれあいサロン等、高齢者への啓発と共に幅広い年代に認知症への正しい理解を広める取り組みを進める。

その他の質問 ・骨髄バンクドナー登録支援について



やま さき ゆう こ  
**山崎 有子 議員**  
創政会



### 駅前には財源確保と人口増加のための整備を

#### ◎野洲駅南口周辺整備事業について

**問** 前市政で進めてきた整備事業によって得られると想定されていた収入金額を伺う。

**答** 概算であるが、固定資産税・都市計画税で年間約4,000万円程度、個人市民税等の税込で約6,000万円と試算している。

**問** 現整備事業計画を仮に中止した場合の違約金等はどうなるのか伺う。

**答** 連携事業者との協議は継続している。仮定の話には答えを控える。

**問** 市長構想の芝生広場はABCどのブロックか。Bブロックのこどもの家の移転、JAとの土地交換は進める予定か伺う。

**答** 芝生広場はAブロック。JAとの協議及びこどもの家の移転は、駅前活用に有利であるため、今は基本路線で考えている。

**問** 野洲工業会からホテル建設の要望が出ているが見解を伺う。

**答** 駅前全体の構想を描く中で検討していきたい。

**問** 緑豊かな野洲市には希望が丘公園、花緑公園があり、MIZBEステーションではイベント広場も計画中である。駅前には税収確保や人口増加のために活用すべきだと考えるが見解を伺う。

**答** 駅前整備はまちの魅力を高め、税収を増やすためにする。駅前整備も含めて若者や子育て世代の居場所づくりを進めたい。

教育環境を整えることや住宅用地の確保に向け市街化区域の拡大等も検討して、若者世代に選ばれるまちにしたいと考える。

**問** 現整備事業計画によって人口増加はどのくらい見込めるか。

**答** 人口増加としては約370人と想定する。

#### その他の質問 ・野洲市民病院への通院手段について



おく やま ぶんいちろう  
**奥山 文市郎 議員**  
創政会



### 駅前の市有地売却で、今後のまちづくりの原資確保を！

#### ◎「財政調整基金(貯金)の積立について

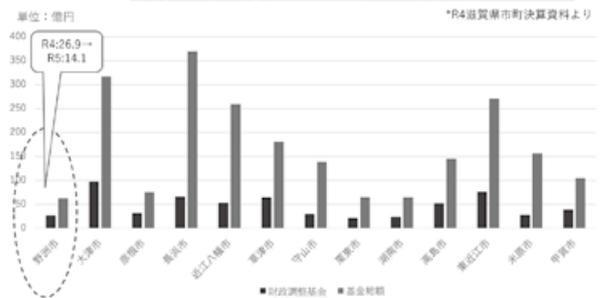
**問** 本市の財政調整基金は令和5年度末で14.1億円と、県下13市でも最低レベルである。令和6年度末では残高はいくらになるか。

**答** 現在、17.6億円であり、年度末に向け1億円を取崩す予定である。

**問** 駅南口の市有地は、当初は病院整備のため起債をしていたが、用途変更により昨年度に繰上償還のために当該基金を12億円取崩した。現在進めている協定締結の連携事業者へ土地売却して補填する考えはないか。また、その穴埋めはどうするか。

**答** 市民への有効活用のために市有地は売却しない。基金への戻入も考えていない。

県内13市の財政調整基金<R4年度決算ベース>



#### ◎「県道等の歩道帯の良好な通行環境維持について」

**問** 歩道には雑草が繁茂し、歩行者や自転車通行者の障害となっているが、こまめな雑草除去はできないか。

**答** 県では年1回除草作業を実施。他に、地元から要請があれば随時実施している。

**問** 北地先の歩道が部分的に狭くなっている個所の拡幅対策はどのようになっているか。

**答** 県では地権者と用地交渉を行っているが、解決には至っていない。



用地の一部が未買収で狭隘な歩道

#### その他の質問 ・転作大豆の生育不良について



やまざき あつし  
山崎 敦志 議員  
新誠会



### いじめ認知について

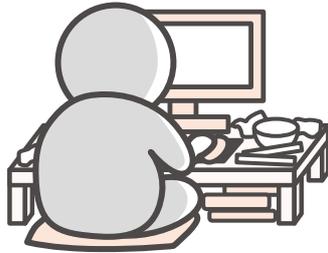
**問** 滋賀県内小中高校2023年度のいじめ認知件数が過去最多の11,921件（前年比178件増）で全国平均を上回っている。

認知件数が多いことは危惧するが、スクールカウンセラー配備により隠す事無く「いじめ疑いや些細な言い争い」が含まれていると推察する。

市内小中校でのいじめ認知件数及び事象発生による不登校の発生はないかを問う。

**答** 2023年度認知件数は、小学校315件、中学校38件である。

不登校では、個別案件は答えられないが、学校へ行きづらくなった児童生徒はいる。その場合被



害児童生徒に寄り添うことを第一に考え、スピード感をもって対応している。

**問** 学校現場で「PTAとの連携」が崩壊方向へ進んでいる、子どもの成長期に必須な連携として今後どのような施策があるか問う。

**答** 学校教育の場では、保護者、PTAとの連携は必要不可欠である。PTAについては、各校で組織や運営方法の見直しをされ、従来とは活動のあり方が変わりつつある。

コミュニティスクールを昨年度より小中学校9校、今年度より幼稚園4園で導入している。保護者、地域と学校が協働して「子どもの育ちを支えること」を目的とした活動を進めている。保護者も学校教育の当事者となることで、学校と保護者との連携を図っている。

**問** 小学校区の学校保護者連携を中学入学時一番危惧する。同じ小学校から校区が別の中学校へ行く児童がいる地域がある。

クラスに一人か二人の友達で不安になる。このような地域の通学区分の見直しが必要ではないか。

**答** 学区の再編成については、これまでの経緯もあり慎重な議論が必要だと認識している。

### その他の質問 ・ 治水管理について

**答** 挨拶だけでなく同じ立場での活動が理想的だ。時間の調整を行い、できるだけ同じ時間を過ごすことも大事にしたいと思う。

**問** 市長だけではなく職員がまちとつながる機会、仕組みもこれから進めるべきではないか。

**答** 仕組みを作るのも一つではあるが、自発的に市民の声をリサーチするマインドを埋め込むことで、職員が地域の状況とニーズをしっかりと捉えた政策を考え、提案し、執行していきたい。

**問** DXの専門人材や最新のツールを活用することでまちづくりのマーケティングと効率化が進められると考えるがどうか。

**答** 無理なく導入できるものは前向きに考えたい。DXに関するレベルアップは必要だが、どのような形でのDXがこの野洲市に合っているのかということをしかりと議論していきたい。

**問** まちづくりを考えるにあたり、長い目で見て教育とのつながりも必要だと考えるがどうか。

**答** どこまでまちづくりの教育ができるか、教育長としっかり議論したい。また、まちづくりには、子どもに限らず、参加して形になる成功体験の機会を設けることが必要だと考えている。



たなか ようすけ  
田中 陽介 議員  
暮らしと自治を考える会



### 市民参加のまちづくり、これからのあり方を問う

**問** 市長の考えるまちづくりとは。

**答** 団体、事業者含めて幅広い意味での市民がそれぞれ輝く、本当にやりたいことができる状態を目指すべく考えている。

**問** 市民に対するアプローチをどのように考えているか。

**答** 今まで、まちづくりや市政に関わることの少なかった立場の方、年代の方、そういった方にいかにこちらからアプローチして意見を頂けるかが重要ではないかと考えている。

**問** 市長は様々な場面で挨拶すると思うが、挨拶だけではなく実際に一緒に活動するような時間をつくるとコミュニケーションから得られるものがあると思うがどうか。



津村 俊二 議員  
公明党



### 第2次野洲市総合計画について

**問** 総合計画には「10年後に思い描いた野洲市を実現していきましょう」とあるが市長の見解を伺う。

**答** 施策の中で、3つの柱として①若い世代から選ばれるまち、②高齢者にも安全、安心で楽しいまち、③市民、民間の力を最大限生かすまちにすることを掲げている。その実現に向けてお互いを尊重し、信頼し、協力し合うまちづくりを進める。

**問** 市長の言葉に「若い世代のことを念頭に置き、機会を見つけて彼らの声を聴き施策を進める」とあるが、見解を伺う。

**答** 若い世代だけに限ったことではないが、特にコミュニケーションがとれていなかった市民と行政との間において、重要になってくると思う。

**問** 地域全体で子育てを支える環境づくりが求められているが見解を伺う。

**答** 身近なところで気軽に相談できる仕組みや居場所づくり、また地域全体での子育て支援が重要である。

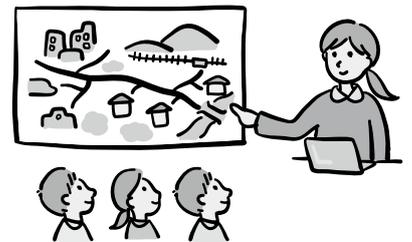
**問** 高齢化に伴い、社会的に孤立しがちな人に対する相談支援体制について伺う。

**答** 分野を超えた包括的相談支援体制を基本に、事例の共有を行い、関係機関等の連携を図っている。



**問** 気候変動に伴う様々な自然災害の頻発を踏まえ、ハード、ソフト両面で災害に強いまちづくりについて伺う。

**答** ソフト対策は大人対象の自主防災組織等リーダー研修会、小学生対象の避難所設営訓練を実施、ハード対策は野洲川河川敷で計画している野洲川MIZBEステーションの整備、雨水幹線整備等に取り組んでいる。



村田 弘行 議員  
無党派



### 新市長の野洲市3大事業の考えを問う

#### ◎野洲駅南口周辺整備事業を問う

**問** A地区に現計画を変更して、パークモールを設置することは市長公約により理解したが、B・Cの土地は売却するのか。

**答** B・Cの土地も売却はしない。活用方法は今後検討する。

**問** 具体的なパークモールのイメージはどうか。

**答** 芝生広場の真ん中にステージを設け、イベント会場とし、その周りにガーデンプレイスのカフェレストランがあるイメージ。また、高い大きな建物は考えていない。

#### ◎滋賀県立高専と野洲川MIZBEステーションについて

**問** 野洲駅からのアクセスはどうなるのか。

**答** 旧野洲川堤防の管理道路を利用。また通学路は市三宅近くを通り歩行者自転車専用道路を計画、自動車はJRを渡る市三宅妙光寺線を延長する計画である。買収は済んでいない。

**問** 校舎やグラウンド等はどこの所有で、どこが整備するのか。

**答** 校舎の土地は県所有で県が整備、グラウンドは国の所有で野洲市が補助金を利用して整備し、使用は高専との協議。防災倉庫や水辺広場は国の所有で同じく補助金で野洲市が整備。

**問** 野洲市の持ち出しが多いが、下水道、電気、水道などインフラはどこが整備するのか。

**答** 高専関係は県だが、その他施設や接続は野洲市負担となる。

#### ◎市立野洲病院の資金計画について

**問** 概ね120億円の事業費のうち借入の目安金額を問う。

**答** 起債118億円を予定。約半分は一般会計繰入と補助金を計画、残り約59億円については5年据置で、金利0.7% 30年払いである。

**問** 新病院の計画で売上収益の損益分岐の金額とは。

**答** 新病院では37億円、令和16年の単年黒字をめざす。



いわい ちえこ  
**岩井 智恵子 議員**  
新誠会



所信表明の重みと病院整備事業の課題について

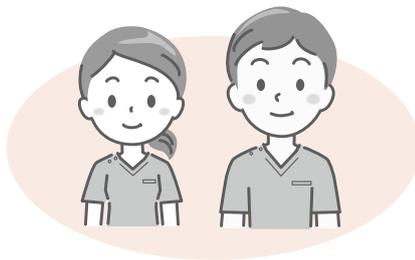
◎所信表明から13日目、既成契約に同調したことについて

**問** 11月8日の臨時会で所信表明をされ、11月21日の野洲市民病院整備事業特別委員会では、市民病院の整備について、既成の契約に基づき工程どおりに進めるとし、設計内容についても工期の遅れや医療機能を変更しないと述べられているが、もっと慎重に対処すべきではなかったか市長に伺う。

**答** 今回の判断を遅らせた場合、相当の高い可能性で既に締結している建設工事の契約を一旦解消しなければならないと考えている。そうなった場合、違約金などに多額の税金を投じなくてはならなくなるのが懸念される。また、新病院の見通しが一旦消失するため、滋賀医科大学などの関係機関からの信頼を失う他、今の施設で懸命

に市民のために医療に取り組んでくれている医療スタッフをつなぎ止めることができなくなり、今の野洲病院、つまり高齢者をはじめとする市民の元気と安心を与える地域医療の拠点を市から失ってしまうことになると考えた。

加えて、今後ますます建設工事に係る物価が上昇すると見込まれて、他市町で計画されている病院整備においても入札の参加者がいないという事態が複数発生しているとの情報を把握し後日に再契約することは極めて難しい状況にあるものと判断をした。こういった情報や実情は、私が市長に就任してから得ることができた情報であり、現況下で、公約に掲げた再検証をしていくためには、現計画を推進しながら、並行してできる限りの市民負担の軽減策を検証するしかなく、最適、最良であると判断した。



- その他の質問**
- ・総合体育館駐車場の今後の課題
  - ・中主中学校のトイレの早急な改修について



あらかわ やす ひろ  
**荒川 泰宏**  
創政会



どうする、文化3施設

◎さざなみホールは高水位

**問** 3施設集約案を取りまとめ、野洲文化ホールに集約し、さざなみホールと文化小劇場を解体するとの説明は、現在の市長でしたが、選挙中は、さざなみホールは解体しないと公約された。変更された見解を伺う。

**答** まちづくりが公共施設の話を含めて旧の野洲町側に偏っているとの声からである。

**問** 解体は、既に一般会計予算で可決している。可決時は職員であったが、議会の可決の見解を伺う。

**答** 市政は二元代表制のもと、議会と行政が両輪となって進めていくものと認識している。

**問** 解体にあたっては、令和6年度予算の中で既に解体設計に入っているが、どうされるのか伺う。

**答** 建物の利活用に対する公約を実現するため、現在業務を一時中止してる。

**問** ホールを解体しないで、どのような構想で選挙期間中に市民に訴えて公約とされたのか。

**答** カフェや子どもの遊び場、農作物等の販売所などの整備を提案した。

**問** 改修の予算規模はどの程度なのか伺う。

**答** 行政としては、民の力をどうやって活用できるかを考えていきたい。

**問** ホールの老朽化と、費用対効果から野洲市北部合同庁舎を改修すべきと考えるが、見解を伺う。

**答** 北部合同庁舎は施設活用ができていていることから、現時点で変更する必要はないと考える。



いな がき せい すけ  
**稲垣 誠 亮 議員**

創政会



### 野洲駅南口周辺整備にタイムリーヒット！

#### ◎市長の選挙公約である(仮称)駅前パークモールについて

**問** 駅前パークモールの内容は。

**答** イベント、マルシェ等ができる芝生広場。昼間はカフェ、レストラン。夜はビアガーデン等で賑わいを創出し、防災拠点も兼ね備えた公園を想定している。

**問** A B Cの市有地は売却せず芝生公園をつくる計画において芝生は天然芝、人工芝のイメージはあるか。

**答** それぞれメリット、デメリットがあり今後詰めていきたい。



#### ◎官民連携事業者「サンヨーホームズ」について

**問** 前市長が令和6年7月4日に締結したサンヨーホームズとの官民連携事業の基本協定だが、現状のステータス(進捗状況)は。

**答** 引き続き事業継続の考えを示され、変更提案について協議することにした。

**問** 前市長が駅前市有地を売却して複合商業施設を整備する計画を進めていたが、条件が駅前パークモールに変更された場合、事業を進めることは可能だと考えているか。

**答** サンヨーホームズが採算をとれるかどうかは、市はわからない。

**問** セグメント(事業分野)を見ると難しいと思うが。

**答** 確かに実績を見ると公園整備は出てきていないが、ただ提案をされるということで市は待っている。

**問** 仮に契約解除となった場合、違約金が発生する可能性もあり本市の信用のためにも迅速な行動が求められると思う。サンヨーホームズが公園整備をできなかった場合、時間が経過すればするほど、野洲市にとって潜在的なリスクが高まっていくのではないかと思うが。

**答** 新たな提案ををするとしており、破綻する議論は適当でない。



きの した しん いち  
**木下 伸 一 議員**

公明党



### 子どもや高齢者等が住みやすい環境づくりをめざして

#### ◎聴覚補助器の積極的な活用への支援策について

**問** 高齢者が聴覚補助器を適切に選択できる環境整備の見解は。

**答** 地域包括支援センターでは、高齢者の聞こえづらさについての相談では、耳鼻咽喉科への受診を勧奨する等している。

**問** 聴覚補助器を適切に選択できる情報提供の具体案は。

**答** 今後パンフレット等での紹介を検討する。

**問** 聴覚補助器の購入費用に対する助成制度の創設についての見解は。

**答** 国の責任において、一律の基準で実施されることが望ましいと考えている。



**問** 高齢者における聴覚補助器の積極的な活用についての市長の見解は。

**答** 市役所の窓口では、合理的配慮とあわせて聴覚補助器の環境整備の一環として、地域包括支援センター、介護保険課、障がい福祉課に既設の難聴者向けのスピーカーに加えて、軟骨伝導イヤホン等の聴覚補助器の導入について検討する。

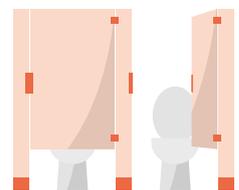
#### ◎学校施設における安全で快適なトイレ整備等について

**問** 多目的トイレの整備の現状と今後の計画は。

**答** 北野小学校、中主中学校の改修工事が終了すれば、市内の小中学校の各フロアーにはそれぞれ1カ所ずつ多目的トイレが設置される。

**問** 災害時に避難所となる学校施設の災害対策機能強化の一環として、多目的トイレの設置促進についての見解は。

**答** 多目的トイレの新築については、スペースの問題からも現在計画はない。避難所における災害機能強化については、危機管理部局と調整をさらに図っていく。



コロナの影響で令和2年以來5年ぶりの一斉放水。「日常」を守ることの大切さを改めて感じました。



表紙写真募集

市内で撮影された自然や風景、行事などの写真を募集しています。

次号(令和7年5月1日発行)への応募は3月21日締切です。



傍聴のご案内

あなたも議会を傍聴してみませんか!

原則、自由に議場または委員会室の傍聴席にお入りいただくことができます。

インターネット議会中継がご覧いただけます。



特集③

## 野洲市の議員を紹介します



毎号3名ずつ紹介いたします。

### 岩井 智恵子 議員

新誠会

多くの皆様のお陰で、3期12年目を迎えることが出来ました。

当初から新病院問題の真只中で二転三転して参りました。今後とも市民負担の軽減と安定した医療体制のもと開院が待たれますが、私は一方で厳しい現実も見据えて行かなければならないと思っています。未来ある野洲市のために頑張ります。

また、議員の傍らボランティア観光ガイド、スクールガード、認知症キャラバンメイト、日赤奉仕団などボランティア活動に勤んでいます。志を一にする者が活動出来る幸せは、一味違いますよ。

さて、2025年超高齢化社会を迎え、今後新たな社会問題が目白押し。女性目線を大切に、務めて参りたいと思っています。



### 東郷 克己 議員

新誠会



○自己紹介：今年1月、還暦を迎えました。趣味は山登りと読書。今年の目標は、1合目からの富士登頂。日々近所を走って体力づくりに励んでいます。B型、甘い物が大好きです。

○政治テーマ：「野洲に誠を、市民の手に政治を」。「誠」への第一歩は、自分の考えをはっきり述べる事と考えています。「市民の手に・・・」は、本来政治は市民のもの。これが機能するには㊸正しい情報を伝える、㊹ その上でご意見を傾聴する、㊺ 議会で徹底した議論を行う、この㊸㊹㊺のサイクルが大事で、もっともっと充実させ、市民みんなで創る市政の実現が私の目標です。

### 小菅 康子 議員

日本共産党野洲市議会議員団

私はお隣の竜王町で生まれ、自然の中でのびのび育ててもらいました。高校卒業後は障がい者施設や介護の職場で働き、貴重な経験をさせていただきました。

人生最後まで健康で過ごせることは理想ですが、誰しも病気がやけがで障がいを持つこともあります。そうなった時に安心して介護を受け生活できる、またご家族を含め介護を担う方も大切にされるよう、自分ごととして取り組みたいです。

また、環境問題、将来がとても心配です。生活の中で意識と行動を変えていくことも大切かと思えます。私も焼却ごみを減らしてCO<sub>2</sub>削減をとキーワードという生ごみコンポストを始めました。プラスチックごみ削減の活動など広げていきたいと思っています。



■順番については抽選により決定しました。

2月  
3月

2月 25㊸	定例会開会
4㊸	議案質疑、代表質問
5㊸、6㊸、7㊸	代表質問、一般質問
3月 10㊸～13㊸	予算分科会、常任委員会
18㊸	予算常任委員会(採決)
21㊸	委員長報告、質疑、討論、採決、閉会

◇開催予定時刻は9時です。11日・21日のみ13時からです。日程は都合により変更される場合があります。



定例会  
予定会  
定例会

### 編集後記

今回の議会では、新年のスタートに向けた新たな補正予算が組まれました。重要課題である新病院整備について議員より決議が提出され採択され、着実に執行されていく事になります。

本年も市民の皆様と共に歩む野洲市議会として、この市議会だよりを少しでも見やすく、わかり易く、読みやすくを念頭に編集委員が試行錯誤を繰り返して取り組んでまいります。ご参加、ご協力のほどよろしくお願い致します。